

とっとり市報



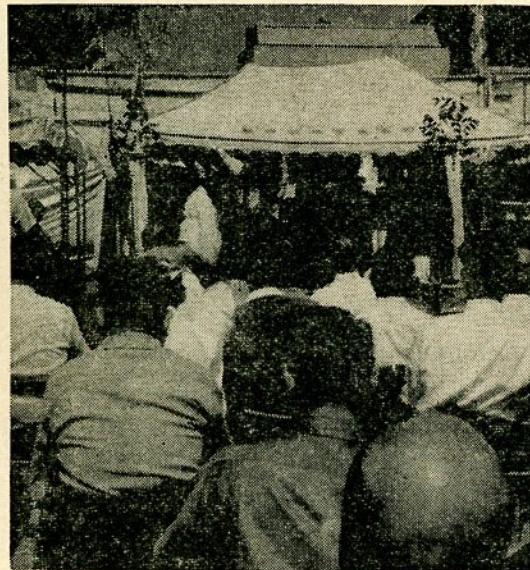
(鳥取市民憲章)

鳥取市12景（その九）
野坂川に沿うて明治の谷に入ると
細見橋の上から渓谷が深くなり、突如として人里遠く離れた景観が展開する。
バスの窓から木の間がぐれに見え
る瀑布を目指して、栗や萩の中の小径を下ると、巾二〇米、高さ一〇米
の金原の堰堤であった。八月という
に、はやくもススキが穂を出してい
た。

- ★民生児童員研修会（6～11日）
★第37回仔牛品評会（中旬），吉方，古海）
★商業婦人学級（上旬，中旬，商工会館）
★県民体育大会（秋季）（6，7，8日倉吉市）
★児童生徒科学展覧会（10～13日，体育館）
★震災20周年記念防火演習（18日）
★小規模事業資金融資審査会（18日，保証協会）
★中四国農業問題現地研究会（25，26日，体育館）
★農業被害対策協議会（下旬，市立病院会議室）
- | 被調査物別実態調査 | 被保護者全員一齊 |
|------------|----------|
| 検察 | 工場、作業場防火 |
| 動物愛護デー | 秋分の日 |
| 下水道促進デー | としよりの日 |
| 身体障害者福祉強調週 | 2日目 |
| 二百十日 | 1間日 |
| 1日 | 10日 |
| 15日 | 24日 |
| 24日 | 月間 |
- 9月のことよみ

新市庁舎建築に着工

地上六階地下一階



(新市庁舎起工式)

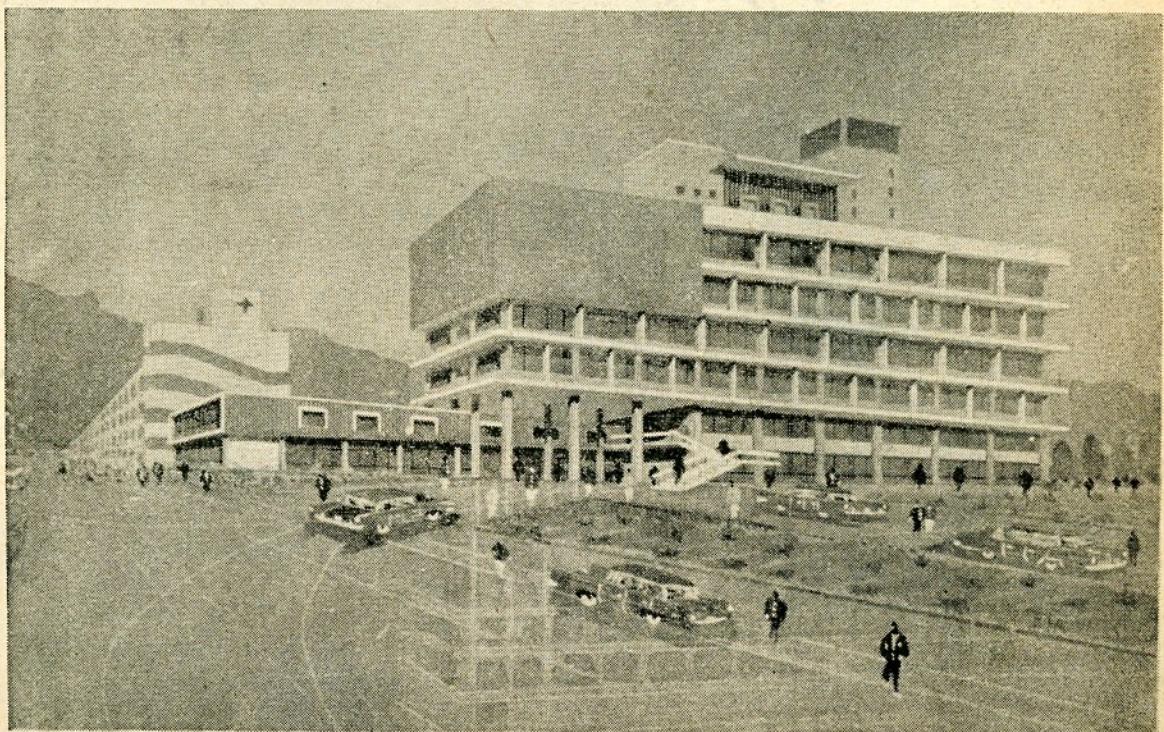
来年の八月完成を目指して建築に取りかかった市庁舎は、本格的に基礎工事に取りかかりましたが、これに先がけ去る8月19日、午前10時から尚徳町の現地で、新市庁舎建築工事の起工式が行われました。

当日は高田市長、渡辺市議会議長、県知事代理の吉村出納長、赤沢代議士など関係者約80人が出席して、敷地の西側に設けられた祭

新市庁舎は旧市庁舎跡の約四千平方メートルを敷地として総工費約二億五千六百万円で地上六階地下一階の鉄筋

造りで、のべ六千七百平方メートルになります。

壇で神事が行われましたが朝から曇天ぎみの天候も神事の行われているあいだ雲が切れ太陽も強く輝いて市庁舎建築の前途を祝しているかのようでした。



(新市庁舎完成予想図)

第四回 市民作品コンクール

鳥取市では、

清く明るく、住みよい鳥取市を実現すべく、産業、保健、教育文化、建設、民生などの各般にわたって、市民の総ての生活環境の諸問題を改善し、健康で文化的なものにするため、健康都市建設を市政の親柱としています。

については、市民のみなさんから、これこそと思われる具体的な意見を次の要領で募集します。

応募資格 市内に在住する市民

字数 応募期限

送付先

賞品

発表

鳥取市では、優秀作品には賞品を贈ります。月号、並びに日刊新聞に掲載されました。

今年も醇風がリード 第6回市民体育祭



(写真は御熊公民館での移動市役所)

市民体育祭
中間成績一覧表
(8月末現在)

順位	校区名	得点
1	醇風	92.00
2	明徳	75.00
3	大賀	73.00
4	稻葉	69.75
5	豊山	63.25
6	面	63.13
7	湖	62.39
8	遷	62.00
9	東	61.50
10	松	60.88
11	明	56.50
12	吉	49.89
13	日	45.25
14	美	40.12
15	井	37.25
16	岡	30.50
17	進	27.36
18	松	24.50
19	恒	15.50
20	井	13.37
21	大	12.86
22	津	12.64
23	修	9.75
24	富	7.75
25	倉	6.39
26	中	3.75
27	大	3.64
28	千代	2.00

市民の間に広く体育を振興し健康で活力に富んだ市民生活をつくり、あわせて市民相互間の融和を目的として開かれる市民体育祭も今年で六回目を迎えて去る8月4日を第一日として、市長から賞状とともに市役所秘書課企画課へ贈呈されます。鳥取市は市長から賞状とともに市役所秘書課企画課へ贈呈されます。

基本選挙人名簿登録の実態調査

有権者は洩れなく登録を!

24日まで。

この市民体育祭は10月5日を最終日として柔道、剣道、弓道、相撲などがおこなわれますが8月末日まで

の各校区の中間成績は次のとおりで、醇風校区が大きく2位の明徳校区をおさえてリードしています。

選挙管理委員会では毎年9月十五日現在で調製する基本選挙人名簿に登録する有資格者の実態調査を次の要領で本年もおこなうことになりましたので、市民有権者のみなさんのご協力をお願いします。

★ 調査期間
9月10日から

★ なお調査期間中に調査員が訪問しないときや、住所を訪問して調査をおこないます。

★ 登録される人

が訪問しないときや、住所を訪問して調査をおこないます。

世帯を訪問して調査をおこないます。

住宅統計調査にご協力を

◎調査期日
10月1日から10月7日

◎調査対象
市内の全世帯

数の1/4

なっています。市側からは、市長、助役、収入役、総務課長、それに関係担当課長が出席し、公民館で地元の方々と膝をつき合わせて話を機会だけに、次の機会にも是非きてほしいなど好評をいただいております。

これまでの移動市役所は、公民館長、地元区長さんなどをまとうじて市政に対する地元の希望事項をとりまとめ、市政側から説明側から説明懇談に出向くという方法のもので8月24日の中湯棚を皮切りに御熊

町の多くの地区で移動市役所を開き、市政遂行に万全をきしたいと考えています。

“国民年金のかけ金は忘れずに納めましょう”

